

立三掲示板

発行人 立川三丁目町会
町会長 阿部修三
編集 広報部
第13号 令和3年2月発行

「新型コロナウイルス感染拡大防止普及啓発事業助成金」について

東京都から新型コロナウイルス感染防止に係る普及啓発事業を実施された際に交付する助成金の通知があり申請しました。助成限度額は30万円。普及啓発事業として、都が作成した啓発チラシ及び啓発シールの回覧板を利用しての各戸に配布。ホームページを利用した啓発チラシの掲載。その他の利用として町会会館に空気清浄機及び消毒液のオートディスペンサーの設置。ホームページ、広報誌作成に利用するノートパソコンとプリンターの購入に利用しました。助成金の締め切りが迫っていたこと、緊急事態宣言があり、役員会が開けなかった為に会長、副会長の承認で申請いたしました。(中島防災部長)

昔の立川三丁目 會田民二さんに聞く

1月に町会のホームページを開設した時に、「町会のあゆみ」というカテゴリーに文章を掲載しました。その時戦前の立川三丁目はどんなところだったのだろうと思っていました。そんな時ある役員が「昔の様子を知りたいければ會田さんに聞くといいよ」と教えてくれました。

2月20日(土) 會田さん宅に行き、戦前の立川三丁目についてお話をお聞きしました。

會田民二さんは戦前、豎川一丁目で生まれました。昭和6年に豎川三丁目に移住して来られました。子供の頃はベゴマでよく遊んでいたそうです。町内に住んでいた海老名香葉子さん一家をご存知だったそうです。

昭和15年に町会員7,80名で鹿島神宮に行った時の写真を見せてくださいました。当時、豎川三丁目町会が存在していました。町会長は田中幸男という方でスピーチが上手だったそうです。町会には会計などの役職があり、また下部組織として10~15世帯で構成する隣組がいくつもありました。回覧板はそれぞれの隣組の中でまわっていたようです。またけいぼう団という組織があったそうです。

會田さんは2年半の期間、インドネシア、セレバス島で兵役に従事していました。昭和21年に日本に帰って来ました。會田さん貴重なお話ありがとうございました。(総務森下)

〈詐欺の電話にご注意を〉

1月20日町会のある部長さんに健康保険の還付金詐欺の電話がかかって来ました。還付金詐欺が未だに続いています。みなさんくれぐれも詐欺の電話にはご注意ください。

【3月の事業等予定】

3月10日(水)午後7時	定例役員会
3月13日(土)8時半	資源回収
3月13日(土)12時	長寿会
3月11日(木)~20日(土)	地区部会

【地区部会開催について】

2月の定例役員会は緊急事態宣言が延長されたこともあり、中止となりました。定例役員会では「地区部会開催について」が議題でした。次期専任理事・理事を決めなければなりません。文書で理事さんに地区部会の希望日を伺いました。地区部会を開催しない地区部は次期専任理事・理事のお名前を総務までお知らせください。各地区部の開催日は次の通りです。

1部 3月12日(金)19時	6部 3月11日(木)18時
2部 地区部会なし	7部 3月13日(土)19時
3部 地区部会なし	8部 3月12日(金)18時
4部 地区部会なし	9部 3月12日(金)18時半
5部 3月16日(火)18時	10部 3月15日(月)19時

なお地区部会の議題は1、次期専任理事・理事の選出
2、町会長の選出について 3、その他 です。

理事さんには地区部会の回覧等についてお知らせいたします。(総務森下)

【町会のあゆみ】

1月に立川三丁目町会のホームページを開設した時に「町会のあゆみ」というカテゴリーに立三町会の歴史を掲載しました。以下の文章はホームページに掲載したものです。町会歴史/あゆみ

立川三丁目には第二次大戦以前に町会の原形があったようです。元徳稲荷神社由来記には次の記述があります。

「大正九年四月徳右衛門町町会ヲ創立ス内田安右衛門氏会長二就任シ事務所ヲ社務所内二置キ北沢伝次郎ヲ書記トシ…」立川三丁目は昭和初期まで徳右衛門町という町名でした。また次の記述があります。「昭和二十二年、佐藤万次郎氏は、地域的な団体の必要を痛切に感じ、豎川三丁目町内居住の人々をもって、親ぼく団体「親交会」を結成、自ら初代会長となった。この親交会が、町の発展、繁栄に寄与したところはきわめて大であった。なお、当時は連合軍の占領下にあり、連合軍総司令部が町会の設立を許さなかったため、親ぼく団体として結成され、活動したのである。」

墨田区役所の記録では町会の発足は昭和29年となっています。初代会長は佐藤萬次郎氏でした。佐藤萬次郎氏は戦後立川三丁目町会の基礎を築かれました。

【元徳稲荷神社節分祭】

2月2日(火)午後5時より神職の方を招いて節分祭が行われました。午後5時45分頃から町会会館の前で、子どもたちに福豆とお菓子を配りました。例年のような豆まきは行わず、静かな節分祭でした。約40名の子どもたちが来てくれました。